

3 水害時にわたしたちがとるべき行動

名前 ( )

■ 家族の人といっしょにハザードマップを見ながら、身の回りの危険を確認しましょう。

① 自宅の位置に印を入れましょう。

② 自宅は、水につかって使えなくなりますか？

③ 水につかる場合、何階までつかりますか？

自宅が水に浸からない場合は、次にあげる場所を確認しましょう。(親せきの家、自宅近くによく行く場所、家族のつとめ先など)

【どちらかに丸】

水につかる ・ 水につからない

【場所】

( ) は

( ) まで

水につかる

右の図は、手順②・③を考えるとときに使ってね。



おとなの「こし」くらいまでつかる 1.0m
おとなの「ひざ」くらいまでつかる 0.5m
こどもの「ひざ」くらいまでつかる 0.3m

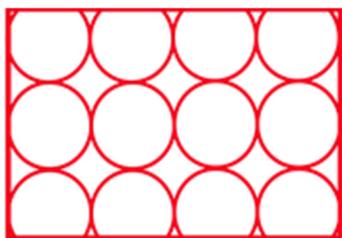


④ 自宅または③で考えた場所は、建物がたおれるおそれがある地域に入っていますか？

【場所】

【どちらかに丸】

( ) は、建物がたおれるおそれがある地域に 入っている ・ 入っていない



川からあふれた水のいきおいで、建物が流されるおそれがある場所



建物の土台部分がけずられて、建物がたおれるおそれがある場所

⑤ 自宅または③で考えた場所の周りの安全な場所をさがしてみましょう。

・ 高くて安全なところ (水につからないところ) がありますか？

指定ひなん所

・ 近くのひなん場所はどこにありますか？

のマーク

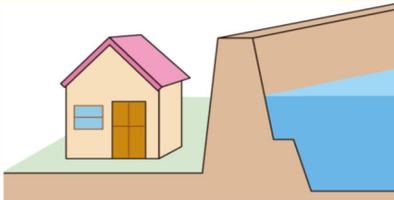
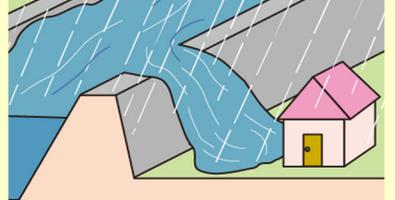


安全なところ ( ) ひなん場所 ( )

■ ①～⑤で確認した結果から、家族の人といっしょに、もしものときのための「ひなん場所」や「ひなんルート」を決めておきましょう。

ちず  
【地図】

■ マイ・タイムラインは台風や大雨に対する準備をするものです。  
いざというときにあわてることがないように、どのように行動するか確認しておきましょう。

時間 じかん	安全なとき あんぜん		危険なとき きけん	
川の様子 かわ ようす	 <p>ふだんの様子 ようす</p>	 <p>ふだんより水の量 みず りょう がふえている</p>	 <p>堤防から水が みず あふれだす</p>	 <p>堤防がこわれる</p>
とるべき行動 とるべき こうどう	<p>副読本 34ページを見てね。家族と話し合っ、とるべき行動を自由に書きこんでみましょう。</p>			
<p>Grid area for writing actions.</p>				